

新型コロナウイルス感染症防止対策ガイドライン

マークスイン札幌では、新型コロナウイルス等の感染症予防および拡散防止の為、お客様及び従業員の健康と安全を考慮し、以下の取り組みを行う。

【従業員に対する取り組み】

1：日々の体温チェック

- ・全従業員を対象に就業前の検温及び健康チェックを行い、体調のすぐれない場合は自宅待機とする。
- ・業務中に、発熱、咳等のかぜ症状や味覚、嗅覚の異常等の新型コロナウイルス感染が疑われる症状が出た従業員は、出勤を停止し、保健所に相談する。

2：消毒の徹底

- ・就労中・就労外関わらず従業員の手指消毒を徹底する。

3：マスク着用の徹底

- ・就業中はマスクの着用をする。
但し、熱中症防止の為、屋外作業などで周辺に他者がいない場合のみマスクを、外し作業を行う。

【館内での取り組み】

1：アルコール消毒液の設置

ホテル玄関に消毒液を設置し、お客様がよりご利用いただきやすいよう、補充等に努める。

2：消毒・清掃の強化

お客様の触れる機会が多い箇所(客室のドアノブ、扉、階段の手すり等の消毒を定期的を実施し館内の消毒と清掃を強化する。

3. 館内の換気

空気調節設備での常時換気に加え、定期的に扉や窓の一部を開放する。

【各部署での取り組み】

1：フロント

- ・チェックイン時に、同意書の提出を求める。
- ・本館入館時、マスクの着用、手指消毒の要請。
- ・チェックイン時、非接触型の検温を行う。
- ・複数のチェックインが重なった場合は、エントランスで待機して頂くなど身体的距離を確保
- ・手続き後、使用した備品の消毒をする。
- ・清算時、現金・カードの受け渡しはトレーを使用する。

3：客室清掃

- ・使用後の客室清掃は、オゾン発生器で殺菌を実施する。
- ・トイレや浴室は感染リスクが比較的高いと考えられているため特に留意する。
- ・清掃中は常に換気をし、お客様が触れることの多い箇所や備品類は消毒を強化する。
(連泊の客室)
- ・連泊のお客様全てには、従業員が客室に入室しないノークリーニング対応の要請。
- ・ゴミの回収が有る場合、お出かけ前に客室内の玄関扉前に置いて頂くよう要請
- ・ゴミ分別の際は、細心の注意を行う。
- ・使用済みのタオルの交換は、ビニール袋に入れて頂き、フロントにて交換を行う。

【お客様へのお願い】

- 1：ご来館時のマスク着用・手指消毒へのご協力をお願いしております。
- 2：館内に消毒液を設置しておりますので、適宜ご活用いただけるようお願い申し上げます。
- 3：毎日の検温をお願いしております。
- 4：体調が優れないと感じられた場合は、スタッフまでその旨お申し出ください。

【感染疑いのあるお客様への対応】

- 1：万一、発熱や呼吸困難、倦怠感等、感染の疑われるお客様がいらっしゃる場合
客室内で待機、マスク着用をお願いし、外に出ないよう依頼する(ご同行者様も同様)。
- 2：事前に他のお客様と区分して待機する部屋や場所を決めておく。
- 3：他のお客様との接触を避けるために、対応するスタッフも限定しマスクや手袋等を着用し感染予防に細心の注意を払う。
- 4：当日の宿泊者名簿を確認し、保健所への提出に備える。
- 5：館内の他のお客様への情報提供は、保健所の指示に従う。